

洗面・浴室

入浴は体を清潔にするばかりでなく、疲れをいやしたり気分転換にも役立ちます。家にいることの多い高齢者にとっては入浴は楽しいひと時です。

そのため、使いやすさと安全性への配慮が大切です。

- 広い開口を確保し、出入り口の段差をなくす。
- 滑りにくい床材の使用。
- 身体状況に配慮した適切な位置に手すりを設置。
- 脱衣室で衣服の着脱がしやすいよう、ベンチ・手すりの設置。

洗面台の取り替え



昇降機能付の洗面台



薄型の洗面台

ポイント

昇降機能のついた洗面台に取り替えると、体格や身体状況に応じた高さの調節ができます。

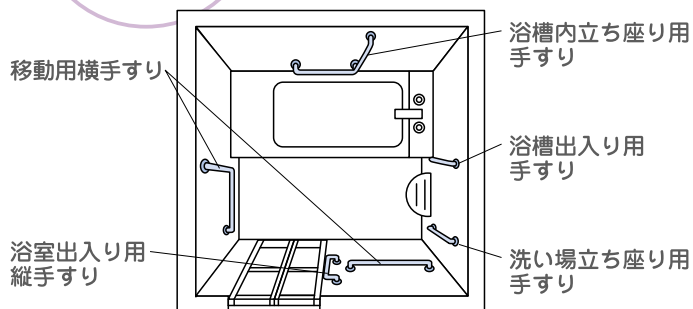
ポイント

薄型の洗面カウンターに取り替えると、カウンターと車椅子の足元がぶつかりません。

浴室の手すり



設置場所の参考例



【改修例】 在来の浴室をユニットバスに改修



段差の解消



手すりの設置

ポイント アドバイス

- ・ バリアフリーに配慮したユニットバスに取り替えることも効果的です。また、床暖房が装備されたものもあります。
- ・ 既設ユニットバスには下地がないことにより手すりが取り付けられない場合もあるので、注意が必要です。
- ・ 床の滑り止めには、ノンスリップマットを敷く方法もあります。